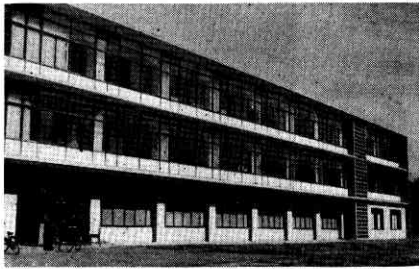


IIS NEWS

☆ 生研新館第2期工事竣工 ☆

生研将来計画による鉄筋コンクリート建新館建設工事は、昨年度第5部の内、建築研究部門が落成し使用しているが、31年度予算による第2期工事は、31年10月24日に上棟式を挙げ、本年1月15日竣工した。建坪は400坪で、第5部の内、土木研究部門が、2月19日移転した。



完成した新館

☆ 講 演 ☆

- ◇ 研究員 鶴岡鶴吉「Paradip 港の計画について」鉄鋼原料委員会（八幡製鉄，富士製鉄，日本鋼管三社にて構成）において（1957.2.4）
- ◇ 助教授 松下幸雄「冶金現象の取扱い方（とくに高炭素フェロマンガンの製造）」フェロアロイ技術講習会 フェロアロイ協会，電気化学協会共催 電機工業会館にお

筆 者 紹 介

- ◇ 谷 安正 教授 工博 専攻 応用物性学・電子光学
- ◇ 金森研究室
 - 相馬胤和 研究室員 専攻 鉄鋼製錬工学
 - 出崎友也 研究室員 専攻 通信工学
 - 佐藤乙丸 研究室員 専攻 "

編 集 委 員

- 編集委員長 岡 宗次郎
- 編集委員 岡 本舜三
- *鳥 飼安生
- 高 橋安人

- 編集委員 安 藤良夫
- 水 町長生
- 藤 高周平
- 野 村民也
- 加 藤正夫

- 編集委員 山 辺武郎 専門委員 星 野昌一
- 武 藤義一 編集幹事 下 村 潤二郎
- 勝 田高司 編集室 水 野 晴明
- *久 保慶三郎

(* 印当番委員)

第 9 卷 第 2 号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究紀
介誌として、毎月1回発行する)

1957年2月1日発行

編 集 者 岡 宗 次 郎
発 行 者 星 合 正 治

印 刷 者 三美印刷株式会社
東京都千代田区神田多町2の1
発 行 所 東京大学生産技術研究所
千葉県市川市生町1
電話 千葉 366 ~ 370

いて (1957.2.15)

☆ 寄 稿 ☆

- ◇ 助教授 大島康次郎 助手 富成 襄「計数形サーボ機構の試作」自動制御 3, 221 (1956)
- ◇ 助教授 浅原昭三「日本における表面活性剤の発展」化学と工業 10 18~27 (1957.1)
- ◇ 助教授 浅原昭三 助手 高木行雄「ガスクロマトグラフ(工)」油化学 6 32~6 (1957)
- ◇ 助教授 大島康次郎「サーボ機構の展望」日本機械学会誌 60 108 (1957)
- ◇ 助手 森 政弘「オートメーション」自然 12 1 50~59 (1957.1)
- ◇ 教授 永井芳男「染料と医薬」自然 12 2 10~16 (1957.1)
- ◇ 助教授 浅原昭三「テロメリゼーションについて」化学工業 8 145~148 (1957.2)
- ◇ 助教授 大島康次郎「自動制御」機械工学講座 共立社 (1957.2)

☆ 若戸橋の模型が完成 ☆

かねて日本道路公団より研究を依頼されていた若戸橋の耐震試験用の模型が、今年初めに第1部 振動実験室内に完成し、目下実験ならびに理論的研究が進行中である。模型のスパンは実物の1/100で、高さ、補剛筋の大きさ、重さは振動数の方からきめてある。模型の全長は7.08mである。

IIS NEWS

- ◇ 鶴岡鶴吉 研究員 専攻 港湾工学
- ◇ 安芸俊一 教授 工博 専攻 河川工学
- ◇ 山辺武郎 助教授 工博 専攻 無機工業化学
- ◇ 川崎寛司 助手 専攻 土木構造学
- ◇ 小瀬輝次 技官 専攻 応用光学